構造ニュース

2020年4-6月 (Vol. 33)

月・週	主なできごと	場所	担当
4月•1週	契約職員 原さんがメンバーに加わる	_	_
4月・3週	共同研究打合せ(五洋建設・東工大・日本ピーエス)	Web	全員
4月・4週	共同研究打合せ(日本埋立浚渫協会)	Web	全員
5月・4週	内部評価	Web	加藤・川端・野上
5月•5週	共同研究打合せ(港湾 PC 構造物研究会)	Web	全員
6月・1週	共同研究打合せ(港湾 PC 構造物研究会)	Web	全員
6月・3週	共同研究打合せ(東亜建設工業)	Web	加藤・野上
6月・3週	外部評価	Web	川端・野上
6月・4週	共同研究打合せ(ジビル調査設計)	Web	加藤・野上
6月•4週	共同研究打合せ(港湾 PC 構造物研究会)	Web	全員

研究 2020年度の研究テーマ

今年度、構造研究グループでは以下の研究課題に取り組みます。有益な成果を創出できるようグループー丸となって取り組みますので、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

【受託研究】

- ・港湾建設の生産性向上に向けたプレキャスト部材の接合部設計法の検討(本省)
- ・港湾施設の効率的な維持管理に向けたモニタリング技術に関する検討(沖総局)

【交付金】

- ・港湾構造物におけるコンクリート工の生産性向上に関する検討(特別研究)
- ・深海におけるインフラ材料の力学特性と耐久性の評価(特別研究)
- ・水中ドローンを活用した海洋構造物の測定に関する検討(萌芽的研究・野上)

【科研費】

- ・海洋コンクリート構造物における塩化物イオン供給メカニズムの解明(田中)
- ・内部膨張反応を生じたコンクリートの広域微細損傷評価および膨張履歴推定手法の構築(川端)
- ・材料及び環境条件に基づく DEF 膨張の発生・抑制機構の解明と構造性能への影響評価 (川端 (分担))
- ・ 鉄筋の発錆条件の理論的整理に基づく RC 構造物の予防保全型維持管理の実現 (加藤 (分担))

【共同研究(2020年6月時点)】

- · PC 桟橋上部工における維持管理に配慮した設計及び維持管理の高度化(港湾 PC 構造物研究会)
- ・生産性向上のための合理的なプレキャストPC 桟橋構造に関する研究(五洋建設・NPS・東工大)
- ・港湾構造物の点検診断におけるセンサモニタリングの活用に関する研究(東亜建設工業)
- ・石炭灰を多量に混入した銅スラグモルタルブロックによるの海洋生物付着性能評価とそのメカニズム解明研究(電源開発)
- ・桟橋点検における新技術活用に関する研究(ジビル調査設計)

お知らせ 維持管理関連指針の改訂

構造研究グループが検討作業に携わった下記の指針類が改訂されました。

- ・港湾の施設の点検診断ガイドライン (平成26年7月、令和2年3月 一部変更)
- ・港湾の施設の維持管理計画策定ガイドライン (平成27年4月、令和2年3月一部変更)
- ・海岸保全施設維持管理マニュアル(令和2年6月)

最新の成果発表

- 1) 川端雄一郎, 高橋恵輔, 野村瞬, 牧田寛子: 深海底3,515mに約1年間暴露したモルタルに生じた劣化・損傷の評価, 第74回セメント技術大会講演要旨, pp.74-75, 2020
- 2) 高橋恵輔,小林真理,牧田寛子,川端雄一郎:セメントペースト硬化体の深海域での劣化—海水温の影響,第74回セメント 技術大会講演要旨,pp.72-73,2020

メンバー

※メールアドレスの@以降はp.mpat.go.jp です。

氏 名	役 職	メールアト゛レス	癒やし	今月のひと言
加藤 絵万	グループ長	katoh-e@	犬の動画	すべての会議はwebでよいと思っています。
野上 周嗣	主任研究官	nogami-s852a@	海を眺める	夏でも快適なマスクが欲しいです。
川端 雄一郎	主任研究官	kawabata-y@	ナブラ	相模湾マグロ、始まりました。
田中豊	研究官	tanaka-yu@	お風呂	運動不足を解消しないと。
山田 幸夫	契約職員	yamada-yu@	ぬる燗	昨年末から虫歯の治療。早く終わってほしい。
原真美	契約職員	hara-ma@	懐かしのドラマ	海が見える職場はいいですね。